

しかし、堀尾氏の如くに二万件売上げは仲々努力が要るだろう。

十二月八日

李祖原との東京の四日間是要するにグローバライゼーションの現実と対面する個人の意志の可能性って事だろう。北京モルガンセンターのオーナー部活伝の現実是对アメリカ資本との戦いと妥協の戦略の最中にある。山本伊吾の「室内」に連載を始めているが、段々北京モルガンセンターの件は書ける事が絞られてくるかもしれない。できるだけだけの事はオープンにしてゆく決意でやっているのだが、中国大陆は余りにも巨大な渦巻き星雲である。山本伊吾は首相靖国参拝賛成論者であるが、一度連載で文句つけてみようかしらん。

カバーコラム連載の一コマを百円たたき売り有料にしてみたら、ポツリ、ポツンと反応があつた。横浜トリエンナーレの堀尾さんの百円アートには及ばない。残念である。読者もケチだナア。ポツリ、ポツンの購読者は手厚くもてなしたい。

来週から週刊渡辺劇場がサイト上に登場するようだ。第一回は三島由紀夫の金閣寺を演目とするらしい。

私のスーパーGigie山口勝弘も素早く動かしたい。

十二時大学人事小委員会。十三時教室会議、他十六時前修了。打合わせ他。二十一時前了。近江屋で打合わせ。二十二時前世田谷村に戻る。来週に近代能楽劇場開催の為のシナリオ打合わせ、他諸々の準備が始まるようで、楽しみである。

私の百円コラムもアーティスト堀尾貞治の真似ではあるが、爆発的に売れているようである。アーティストには負けたくないな。